

サンディエゴ日本人教会トピックス【2019年4月】

Happy Easter!

春のうららかな日々を迎え、青空のもと、地面いっぱい緑が引きつめられ、美しい色鮮やかな花々が咲き誇っています。今年の2月から3月にかけて、サンディエゴでは、どんよりとした長い雨季の日々が続きましたので、この燦燦と輝くまばゆいばかりの日差しは、主のよみがえりを祝うにふさわしく、おだやかな日々はひとしお肌身にぬくもりを感じます。

グッド・フライデー礼拝では、イエス様の十字架上の七言から、七名の兄弟姉妹によるシェアがありました。このシェアは次号に掲載させていただきます。

「令和」と定められた5月から始まる新元号、老いも若きも新たな心を持って主に仕え、希望と明るい未来に向かって歩みましょうと励んでいます。その後、皆さんいかがお過ごしでしょうか。神様の豊かな祝福をお祈りいたします。

今月のトピックスは次のものを掲載いたします。

1. 教会大掃除
2. イースターピクニック “Easter Celebration & Egg Hunt”
3. サンライズ礼拝、イースター礼拝、朝食会
4. 婦人会でのお証：大倉美香姉
5. 礼拝メッセージのライブ映像

1. 教会大掃除

4月6日(土)サンディエゴ教会では恒例の教会大掃除が持たれました。イースターを前に、主の宮をきれいにしましょうと、朝早くから雑巾やバケツなどを持って、皆さん、励んで集い、教会の隅々にいたるまで、きれいに掃除しました。

大きなコンテナには不要な品々が捨てられ、各自も自分の家から不要なものを持ってきて捨てることのできる特権にあずかりました。

いつもながら美味しい昼食が準備され、働いた後のお食事はまた格別です。用意されたご愛の協力者に深く感謝いたします。おいしかったです。ごちそうさまでした。

これでよみがえりのイエス様をお迎えするきれいな主の宮となり、皆さんの尊いお働きを感謝いたします。ハレルヤ！

2. イースターピクニック “Easter Celebration & Egg Hunt”

サンディエゴ教会では、4月14日(日)礼拝のあと午後12時より教会のすぐ近くにあるGolden Hillのパークで日英合同のイースターピクニックが催されました。多くのお友達を誘い合わせて楽しい良い交わりの時を待ちました。

サンディエゴ教会のゴスペル・フラ・チームによるフラもご披露くださり、カラフルなフラの美しい衣装に身を包み、主を称えるフラ



ダンスに一同共に主のみ名を賛美しました。

待望の子供達の喜ぶエッグ・ハントに子供達は喜びはしゃいで、とてもエンジョイしていました。また、イースターの子供向けのお話があって、子供も大人もいっしょになって楽しいときを過ごしました。

持ち寄りの美味しい食事は又格別です。家族友人が揃ってエンジョイしながら、イースターを前に、イエス様のよみがえりを思い賛美する良い一日となりました。

3. サンライズ礼拝、イースター礼拝、朝食会

4月21日（日）午前6時半よりイースター・サンライズ礼拝を持ちました。その後には教会あげての朝食会がありました。裏方のコックさん方は朝早くからキッチンで備え、いや、その数日前から準備にかかり、出席者一同に美味しい豪華な朝食を作ってくださいました。

おごちそうさまと言いながら、主のよみがえりの朝に相応しく、皆さん晴れ晴れとした心でハッピーイースターと挨拶を交わしながら、礼拝堂へ向かい、心を静めて、イースター礼拝を守りました。

イースター礼拝の中ではゴスペル・フラをご披露くださり、主のみ名を賛美しました。このためには陰にあって沢山の学びと練習が重ねられたチームの方々がおられます。フラを通して主のみ名を賛美するという伝道の一端を担われ、尊い準備を重ねてご奉仕をされた皆様方に心から感謝いたします。ハレルヤ！

4. 婦人会でのお証：大倉美香姉

皆さんは救われた時、きっととても嬉しかったり、喜びに満ち溢れたことと思います。その後、その喜びが継続していらっしゃるのでしょうか？ここ数年、病に倒

れる方、召される方、様々な試練を通られる方が続く中で、私自身、喜びが失われてしまうように思うことがありました。その中で、最近幾つかの事を通して教えられていることについて今日は証ししたいと思います。

今日は久しぶりにイースター礼拝の中でフラを通して賛美をささげる機会が与えられたことを感謝しています。最初は牧師夫人だから入ってくださいと言われ、半ば強制的にやることになったフラでしたが、この数年、このフラのミニストリーチームでの学びや交わりを通して私自身がどんなに養われ、励まされてきたかと改めて思いました。フラチームは新しく踊る曲を練習する前にはメリフレクションといって、その曲の歌詞を味わい、そこから神様が何を語りかけておられるのか、自分はそこから何を学び、どう歩んでいこうと思うのかということをつかち合います。その学びや自分の抱えている弱さや問題について分かち合ったり、祈り合ったり、また御言葉によって養われたりしていく中で、主にある姉妹方との交わりの豊かさを味わわせていただいています。

それから、先週末ロサンゼルスでもたれた **MEBIG** という子ども伝道を特に重荷をもってしている内越先生とスタッフの方が来られてセミナーがもたれましたが、子ども達のサンデースクール、チルドレンチャーチのために何か学べたらと願って3人の姉妹方と一緒に参加してきました。

MEBIG 愛隣チャペルキリスト教会

礼拝の様子 イベント情報 週間スケジュール 初めての方へ アクセスマップ
グッズ ミュージカル スタッフ 献金 その他

MEBIG

Make Everybody Believe In God

MEBIG って何??

MEBIGは全く新しいスタイルのお友だち(子ども)礼拝です。
MEBIGは、とにかく楽しい!
MEBIGは、とにかくイエス様に熱い!
MEBIGは、とにかく霊的だ!

What is MEBIG?

MEBIG って何??
[read more](#)

Chapel Prospectus

愛隣チャペル案内
[read more](#)

その MEBIG が掲げている理念は、「子どもという子どもはいない。子どもという人間がいる」というもので、

**子どもという子どもはいない。
子どもという人間がいる。**

子どもを大人よりも低い存在として見るのではなく、一人の人間として尊び、子どものうちからキリストの弟子として育てていくというスタイルの伝道をしているのですが、そのセミナーを通して、まず子ども達一人一人の存在を尊び、愛し、大切にしていくということ、私たちは誰かがクリスチャンになると「よかった！」と言って喜びますが、本当のクリスチャン生涯は洗礼がゴールではなくそこから始まりでキリストの弟子としてどう歩いていくかが本来大切なのだということをお教えされました。そして、何よりも子ども伝道を面倒くさい、大変と見るのではなく、将来私たちの教会を担っていく後継者を育てているのだという思いで育てていきたい、私自身もどれだけ楽しんで子ども達と接していたかということをお教えられ、これからどう適用して実践していくのか考えて楽しみになってきました。

また、水曜日や木曜日の祈禱会を通して、先日のメッセージでお教えされたことですが、空手を習う時に型を学び、一つの型を何度も何度も繰り返して順番や角度等細かいことを身につけていくのですが、それは何のためにやるのかということ、いざという時にその型を覚えていることによって型を用いて悪い者から身を守ることができるのだということです。それと同じようにコツコツと御言葉を学ぶことを通して、信仰的な考え方、価値観を身につけていくのだということをお教えされました。

毎週の礼拝、祈禱会、家庭集会等で聖書を開き、御言葉を学び、お互いのために、そして教会のために祈り合いますが、そのことが私達のクリスチャン生活の中で信仰的な考え方、価値観を身につけるためにいかに必要なことかということをお教えされました。どうしてこんな状況で喜ぶことができるのかというような中で感謝し、喜ぶことを身につけていきたいと願っています。

5. 礼拝メッセージのライブ映像

あなたが世界中のどこにいても、参加できる大倉信先生の礼拝メッセージ！



サンディエゴ教会では、毎週の礼拝メッセージをインターネットのポッドキャストで聞いたり、ライブ映像で見たり、メッセージの全文を読んだり、色々な方法で礼拝に参加することができます。

アメリカにお住まいで日本語メッセージを聞けない地域の方々、日本や、他の国々にお住まいの方々、そして旅行や健康上の理由で当日教会へ行けない時などは、とても便利です。スマホやコンピューターのインターネットから、何時でも、何処にいても、自由に教会ウェブサイトの日本語ページからご覧いただけますので、どうぞお試しくださいませ。

●ライブ映像米国太平洋時間 (Pacific Time) 9am

<https://boxcast.tv/channel/qcoczgsn02ddnmssdj9>

●教会ウェブサイト【日本語ページ】 <https://www.sdjcc.net>

●ポッドキャストで聞く <http://sdjccjp.podbean.com>

●全文を読む「世俗牧師宣言」 <https://www.sanbi.us/pmac/>

ラッドとし子